

令和7年(2025年) 7月15日(火) 10時00分配付

項目	令和7年(2025年)度北海道産業貢献賞(商工鉱業功労者)受賞者の発表 について
配付資料	· 令和 7 年度北海道産業貢献賞受賞者(商工鉱業関係功労者)受賞者 · 令和 7 年度北海道産業貢献賞受賞者(商工鉱業関係功労者)名簿(林ツ管内受賞者抜粋分)
内容及び 報道に当 たっての お 願 い	次のとおり、令和7年度の北海道産業貢献賞(商工鉱業功労者)受賞者が決定しましたので、お知らせします。 今回の表彰は、北海道中小企業団体中央会から推薦のあった分について、同会の創立70周年記念式典にあわせて行うもので、これ以外の北海道産業貢献賞(商工鉱業、観光事業、労働関係)の受賞者については、例年どおり10月頃に発表する予定です。 贈呈式については、以下の日程で行います。
	記
	1 受賞者 ・商工鉱業功労者(団体役員) 16名(別紙) 同一の団体または関連の団体で引き続き15年以上役職につき、 その功績が顕著な団体役員
	「オホーツク管内受賞者 商工鉱業功労者 1名 協同組合北見綜合卸センター 代表理事 小松 正道
	2 贈呈式 北海道中小企業団体中央会創立70周年記念式典の中で実施 (1)贈呈月日 令和7年(2025年)8月6日(水)13:30~ (2)贈呈場所 ホテル札幌ガーデンパレス 2階 丹頂 (札幌市中央区北1条西6丁目)
他のクラブと の 関 係	北海道庁道政記者クラブ及び関係(総合)振興局(空知、石狩、後志、胆振、渡島、上川、宗谷、十勝、釧路)記者クラブ同時配布
担当窓口	経済部総務課担当: 寅尾電話: ダイヤルイン 011-204-5315 内線 26-102 オホーツク総合振興局産業振興部商工労働観光課担当: 商工労働観光課長 伊藤
	オホーツク総合振興局産業振興部商工労働観光課担当:商工労働観光課長 伊藤電話: ダイヤルイン 0152-41-0634 内線 2400

## 令和7年(2025年)度北海道産業貢献賞(商工鉱業関係功労者) 受賞者

## 商工鉱業功労者(団体役員)

No.	氏名	ふりがな	年齢	現住所	団体名	職名
1	岸 昌洋	きし まさひろ	56 歳	札幌市白石区	北海道印刷工業組合	代表理事
2	成田 眞一	なりた しんいち	70 歳	札幌市豊平区	北海道生コンクリート工業組合	代表理事
3	河辺 善一	かわべ ぜんいち	77 歳	札幌市中央区	北海道石油商業組合	代表理事
4	大村 直幸	おおむら なおゆき	64 歳	札幌市東区	北海道二輪車商業協同組合	代表理事
5	熊谷 嘉行	くまがい よしゆき	61 歳	小樽市	北海道テントシート工業組合	代表理事
6	大石 俊彦	おおいし としひこ	69 歳	函館市	協同組合五稜郭	代表理事
7	吉村 昭夫	よしむら あきお	68 歳	函館市	協同組合函館総合卸センター	代表理事
8	大西 勝一	おおにし かついち	73 歳	旭川市	旭川平和通商店街振興組合	理事
9	星幸一	ほし こういち	71 歳	旭川市	協同組合旭川木エセンター	代表理事
10	齋藤 直哉	さいとう なおや	58 歳	稚内市	北星開発事業協同組合	代表理事
11	髙田 晃一	たかだ こういち	66 歳	帯広市	協同組合帯広卸売センター	代表理事
12	菅原 智美	すがわら ともよし	64 歳	足寄町	とかちペレット協同組合	代表理事
13	浪岡 久裕	なみおか ひさひろ	56 歳	釧路町	釧路環境衛生企業組合	代表理事
14	亀岡 正一	かめおか しょういち	64 歳	苫小牧市	苫小牧塗装工業協同組合	代表理事
15	小松 正道	こまつ まさみち	73 歳	北見市	協同組合北見綜合卸センター	代表理事
16	髙田 幸男	たかだ ゆきお	82 歳	北竜町	黒千石事業協同組合	代表理事

## 令和7年(2025年)度北海道産業貢献賞(商工鉱業関係功労者) 受賞者 (オホーツク管内受賞者抜粋分)

商 工 鉱 業 功 労 者

## 団体役員

氏 名(年齢)	職名	団体名・現住所	功 績 の 概 要	読み仮名
小 松 正 道	代表理事	協同組合北見綜合卸センター	平成22年に協同組合北見綜合卸センターの理事に就任し、平成25年からは専務理事、平成28年からは代表理事として組合に関わっている。この間、経営環境の変化に伴い、組合員が所持する複数の社屋が、空き物件化している状況にあったが、氏は先頭に立って空物件の活用や新たな事業展開について丁寧に働きかけたことで、就任当初は8件あった空物件を全て解消すると	こまつ まさみち
( 73 歳)		北見市	いう成果を上げた。また、遊休資産となっていた組合が所有する物件について、株式会社道東 アークスへ売却することで遊休資産を有効活用し、組合の財務体質の改善に大きく貢献するな ど、組合活動を通じて本道の産業経済の発展に寄与している。	